

## 市指定史跡「耕余塾の跡」整備について

生涯学習部生涯学習課

市指定史跡 「耕余塾の跡」  
所在 藤沢市羽鳥3-10-30  
指定年月日 昭和44年2月8日

### <経緯>

学制の布告以前から時代に先駆けた教育を行い、吉田 茂元首相を初め多くの人材を輩出したことで市指定史跡とした「耕余塾の跡」は、平成20年7月に老朽化した万年塀が危険な状態となっていたために、緊急に万年塀を撤去し、単管パイプにトラロープを設置する応急措置を講じ、その後、史跡全体の整備の検討を進めてきた。

平成22年にはいり、耕余塾にゆかりの「旧三觜八郎右衛門家住宅」の公開がはじまると、地域での史跡「耕余塾の跡」整備についての機運が高まり、地域経営会議でも話題にあがり、「旧三觜八郎右衛門家住宅」の公開1周年記念に向けて整備を実施した。

### <整備の内容>

整備につきましては、地域の方の要望を踏まえて、

- ・史跡内の隅に設置されていた、小笠原東陽先生顕彰碑とその由緒碑を中央に移設し、これに伴い、樹木の移植等の史跡内整備を実施。
- ・史跡外周には、開放感のあるフェンスを設置。
- ・古写真をもとに当時の「門」を再現。

なお、整備完了後の2011年7月8日（金）に、地域の方々による整備の完了を記念する式典が開催された。

